

なかぐしくどうん  
**第 1 回 中城御殿跡地整備検討委員会**  
**(令和4年度)**

**【資料 1】これまでの検討経緯と令和 4 年度の進め方**

- 1.全体位置図（首里城公園内施設）
- 2.中城御殿跡地整備基本計画の改定について（令和 3 年度）
- 3.改定計画の概要
- 4.令和 4 年度の中城御殿跡地整備検討委員会について
- 5.検討スケジュール



## 2.中城御殿跡地整備基本計画の改定について（令和3年度）

### 中城御殿跡概要

- 中城御殿とは、首里城公園内に立地する琉球王家の屋敷跡である。1874年に琉球王国の世継ぎ（世子中城王子）の屋敷として建設されたが、1879年の琉球処分以降は尚家一家が移住してきた経緯を持つ。
- 平成22～26年度の検討委員会で策定された「中城御殿跡地整備基本計画」について令和3年度に改定を実施した。

【規模】 敷地面積：約11,330㎡ 延べ床面積：約3,870㎡（RC造3,030㎡、木造840㎡）

### 【令和3年度整備基本計画改定の概要】

#### ①中城御殿の展示計画の見直し（美術工芸品の保存管理）

- 城郭内で扱っていたオリジナルの美術工芸品等及び中城御殿の出土遺物について、展示・収蔵する方向で検討した。
- 中城御殿の展示計画について、他館からの借用展示も視野に入れ検討した。
- 展示収蔵の導入機能や必要規模等を踏まえ、適切な保存環境に対応できるよう建物構造や配置等を再検討した。

#### ②施設全体の防災・防火対策の強化

- 施設全体の防火対策・延焼対策に関して、国の技術検討委員会や県の首里城公園管理体制構築検討委員会の提言等を踏まえて検討した。

#### ③公園全体の一体利用、魅力向上に資する利用の拡充

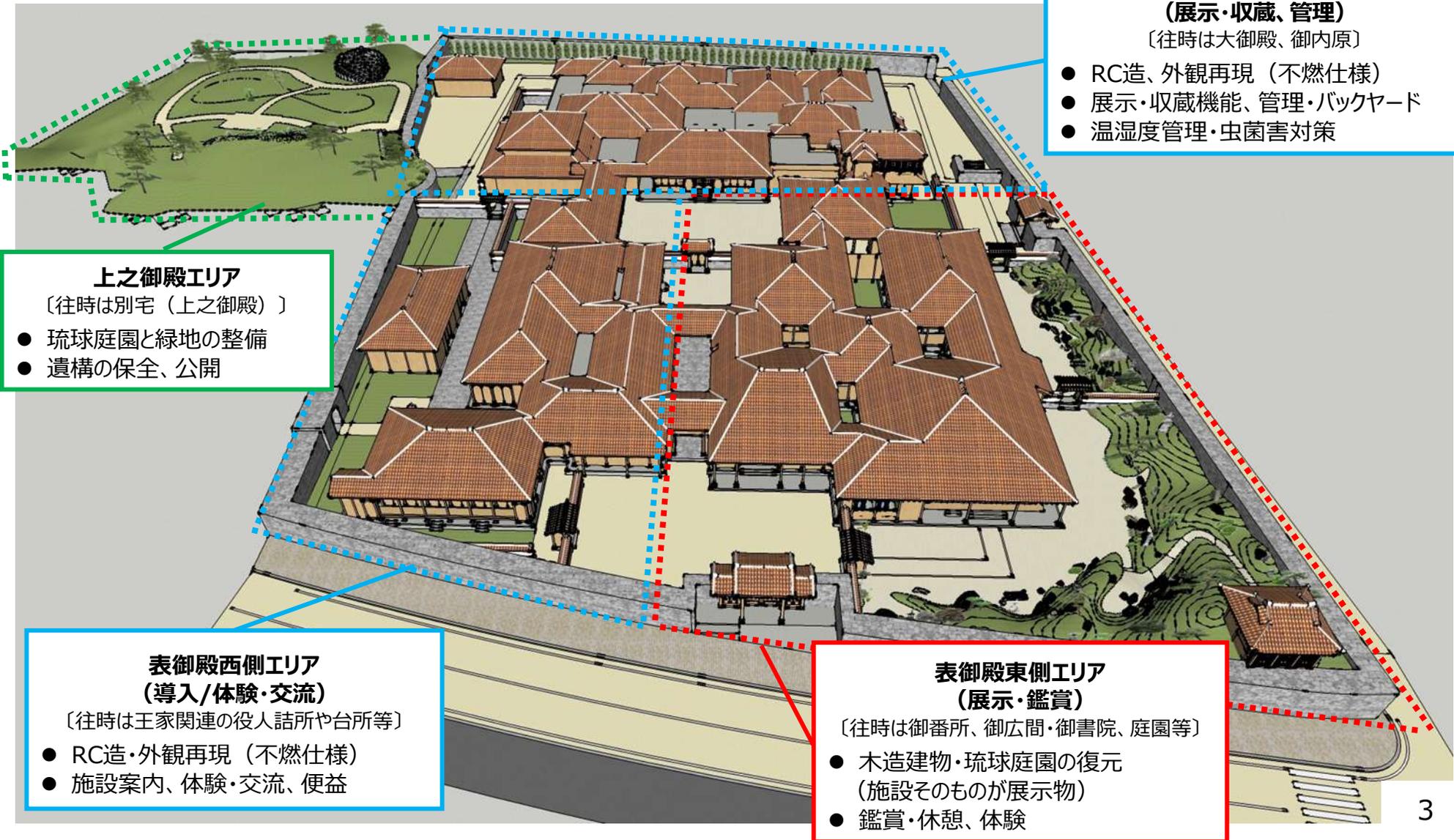
- 県営区域の各施設の魅力向上を図ることにより、公園全体の一体利用や首里地域への周遊促進を図る。



首里まちづくり研究会作成パース

### 3.改定計画の概要

#### 中城御殿整備イメージ 鳥瞰図（正面、龍潭側より）



#### 御内原エリア (展示・収蔵、管理)

〔往時は大御殿、御内原〕

- RC造、外観再現（不燃仕様）
- 展示・収蔵機能、管理・バックヤード
- 温湿度管理・虫菌害対策

#### 上之御殿エリア

〔往時は別宅（上之御殿）〕

- 琉球庭園と緑地の整備
- 遺構の保全、公開

#### 表御殿西側エリア (導入/体験・交流)

〔往時は王家関連の役人詰所や台所等〕

- RC造・外観再現（不燃仕様）
- 施設案内、体験・交流、便益

#### 表御殿東側エリア (展示・鑑賞)

〔往時は御番所、御広間・御書院、庭園等〕

- 木造建物・琉球庭園の復元  
(施設そのものが展示物)
- 鑑賞・休憩、体験

## 3.改定計画の概要

### ■めざすべき姿

- 首里城公園内の首里城や円覚寺跡、松崎馬場などと一体的な整備を行うことで歴史的風致景観の創出や首里城公園全体の魅力向上を図る。
- 中城御殿跡地に体験学習施設（社会教育施設）を整備することで、首里城及び琉球の歴史・文化に関する展示、体験学習、講座、交流などの教育普及の場としての役割を担う。
- 首里のまちの拠点施設として、首里に関連する歴史・文化を体験紹介する場の創出と、地域における伝統文化の継承促進及び愛着や誇りの醸成、地域への周遊促進などに寄与する。

### ■中城御殿の役割

#### 首里城公園全体の魅力向上 （歴史的風致景観の創出）

- 美術工芸品等の展示・収蔵の分担
- 歴史的風致景観の連続性や公園全体の回遊性の確保
- 公園利用者へのサービス向上と満足度向上
- 首里城への眺望景観の確保

#### 琉球の歴史・文化の体験学習 （展示・体験・講座・交流）

- 王家ゆかりの屋敷である琉球建築・庭園の体験
- 首里城に象徴される琉球の歴史や文化を体感できる物語性のある展示
- 琉球の歴史・文化の発信・体験・学習・継承

#### 首里のまちの拠点施設 （まちの紹介、文化継承・周遊）

- 首里城公園の案内、情報発信（首里城、中城御殿、円覚寺他）
- 地域文化の体験、継承の場
- 地域の人々と来訪者の交流の場、地域への周遊拠点

#### 「琉球文化のルネサンス」に寄与する歴史公園施設

- 『首里城復興基本計画』における「首里城公園のさらなる魅力向上」や『「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの推進』の実現とともに、「琉球文化のルネサンス」に寄与

### 3.改定計画の概要

#### ■周辺施設との連携

首里城公園は国営・県営を一体的にとらえ、利用者に首里城及び中城御殿に関連する歴史・文化の魅力を、一連のストーリーのなかで体感してもらう必要がある。城郭内と中城御殿は、復元施設としてのテーマや設定年代などに応じた展示・利用の連携と分担を行う。県内博物館及び文化施設とも様々な連携を図る。

**首里城公園** 歴史公園として施設の鑑賞・見学がメイン。公園全体で琉球の歴史・文化の魅力を一連のストーリーのなかで体感したり、展示資料を通じて情報の奥行を提供。歴史的風致景観への配慮、地域の交流や次世代を担う子どもたちへの歴史文化に対する意識醸成にも寄与する役割を持つ。

#### 首里城（城郭内）

- 首里城の建造物が展示物
- 琉球王朝の歴史・文化に関する展示や行催事 ※前回復元テーマ

#### 中城御殿

- 琉球王家の屋敷、生活・文化の展示・体験
- 首里城や王国文化遺産の実物展示
- 首里地域の紹介

#### 首里杜館

- 琉球文化を包括的に発信
- 王国前史～現代の営みまで発信
- 城郭内復元とあわせた「見せる復興」



連携

琉球・沖縄の歴史文化を伝える施設



連携

#### 博物館施設

##### 県立博物館・美術館

- 沖縄の歴史・文化・自然・芸術に関する総合的な展示・収蔵

##### 那覇市歴史博物館

- 那覇の歴史・文化の展示・収蔵

##### 県立埋蔵文化財センター

- 沖縄の埋蔵文化財の展示・収蔵

##### 県立芸術大学

- 沖縄の芸術・文化に関する学術機関、人材の育成
- 芸術資料館・奏楽堂

#### 文化施設

##### 首里染織館（suikara）

- 沖縄の染織（琉球びんがた、首里織等）の展示・体験・情報発信・人材育成

## 4. 令和4年度の中城御殿跡地整備検討委員会について

- 令和4年度は、①上之御殿エリアの実施設計、②脇門石牆修復設計、③松崎馬場跡設計の3つを実施する。
- 庭園や園路設計等が中心となることから、「上之御殿エリア・松崎馬場検討部会」を設置し、実施設計に係る内容について検討する。
- 部会における検討内容は、検討委員会で諮る。

### 検討委員会（2回予定）

【委員】	歴史	田名 真之	沖縄県立博物館・美術館 館長
	歴史	高良 倉吉	琉球大学 名誉教授
	都市計画	池田 孝之	琉球大学 名誉教授
	考古、漆芸史	安里 進	沖縄県立芸術大学 名誉教授
	景観、建築	山城 一美	(公社)沖縄県建築士会副会長
	保存科学	早川 泰弘	東京文化財研究所 副所長
	地域、建築	伊良波 朝義	NPO法人首里まちづくり研究会理事長 (公社)日本建築家協会沖縄支部 支部長

【協力委員】	沖総局	大石 智弘	開発建設部 公園・まちづくり調整官
	沖縄県	高嶺 賢巳	土木建築部 参事
		金城 利幸	土木建築部 南部土木事務所長
		仲本 隆	土木建築部 都市公園課長
		瑞慶覧勝利	教育長 文化財課長
		中里 智子	文化観光スポーツ部文化振興課 県立博物館・美術館 博物館副館長
	那覇市	與那嶺 学	都市みらい部 参事兼都市計画課長
		大城 敦子	市民文化部 文化財課長
	指定管理者	福地 敬	(一財)沖縄美ら島財団 総合管理部長

### 上之御殿エリア・松崎馬場検討部会 (3回予定)

- 上之御殿エリア及び松崎馬場の設計に関する詳細・具体的な内容を議論する。
- 委員及び関係部局によって構成するが、適宜、造園専門家などをアドバイザーとして招聘し、アドバイスを受ける。

【委員】	【関係部局・アドバイザー】		
池田 孝之	関係部局	沖縄県	土木建築部参事、文化財課、南部土木事務所
		那覇市	文化財課
安里 進	アドバイザー	造園関係	島田 宏光 (専門：造園、ランドスケープ)
		石牆関係	高良 倉行 (専門：伝統的の石造、土木設計)

# (参考) 整備スケジュール (案)

令和3年度  
第3回委員会  
提示資料

今年度

	項目	事業	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
城郭内	正殿復元	国営公園事業	実施設計	発注手続 (WTO)		工事		正殿完成	※城郭内スケジュール 令和2年3月公表 「首里城正殿等の復元等に向けた工程表」参照				
関連事業	円覚寺跡整備	文化庁 国庫補助事業	三門整備工事						◁令和8年				
中城御殿	松崎馬場など 龍潭周辺整備	社会資本整備 総合交付金事業 (公園事業)	基本計画改定	松崎馬場など龍潭周辺整備 調整、設計			工事		◁令和8年 首里城正殿復元工事完成予定	公開 (供用開始)			
	【第1期工事】 上之御殿 (庭園・広場)	社会資本整備 総合交付金事業 (公園事業)		上之御殿 設計	工事			◁令和8年 首里城正殿復元工事完成予定	公開 (供用開始)				
	【第2期工事】 御内原 表御殿西側 (RC造)	社会資本整備 総合交付金事業 (公園事業)		御内原・表御殿西側 設計 ※時期調整中	工事			◁令和8年 首里城正殿復元工事完成予定	公開 (供用開始)				
	【第3期工事】 表御殿東側 (木造復元)	事業化に向け 引き続き調整					表御殿東側 設計			木材調達、本体工事			

### ①建物区域（表御殿東側エリア/表御殿西側エリア/御内原エリア）

本計画改定を踏まえ、美術工芸品等の展示・収蔵環境及び防災・防火対策の強化、並びに歴史的風致景観への配慮を視野にいれながら、建物及び庭園等の設計を行う。御広間庭園及び御書院庭園、敷地内の瓦石垣及び工作物等においても、建物の設計とあわせて詳細を検討する。

### ②上之御殿区域（上之御殿エリア）

発掘調査の成果を踏まえ、遺構（庭園・石積み等）の適切な保護・活用の方法について、引き続き検討を行った上で、設計を行う。また、歴史的空間の再現のための植栽等についても検討を行う。

### ③首里城公園全体における役割分担の調整

公園全体の一体的利用と魅力向上を図るためにも、城郭内と中城御殿との役割分担について、国との連携のもと検討する。

### ④管理運営の検討

中城御殿に必要な管理体制について、首里城公園内の一体的な管理運営と指定管理者制度の活用を前提とした管理体制の強化を検討する。

### ⑤松崎馬場・龍潭一帯の整備方法の検討

松崎馬場の敷地境界を整理し、園路及び植栽の整備の検討・設計を行う。また、龍潭周辺の修景についても検討・設計を行う。

### ⑥公園範囲の都市計画変更

那覇市の中細街路の都市計画決定変更や、松崎馬場の敷地境界の整理などを踏まえて、首里城公園の範囲について都市計画を変更する。また、中城御殿からの眺望景の確保や周辺地域を含めた歴史的風致が促進するよう、関係者との調整や連携を行う。

## 5. 検討スケジュール

- 今年度の検討スケジュールは下記のとおりである。 ※作業進捗に合わせて動く可能性あり。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討委員会			第1回			(中間報告)		第2回	
部会				第1回	第2回		第3回		
関係者調整	調整						調整		調整
検討内容	条件設定	検討・実施設計					数量・概算工事費		報告書

月	会議	議論テーマ（案） ※詳細は次ページ
9月	第1回検討委員会	・ 上之御殿エリア・脇門石牆・松崎馬場 の各種方針の検討
10月	検討部会①	・ 上之御殿エリア・脇門石牆・松崎馬場 の実施設計条件の検討
11月	検討部会②	・ 上之御殿エリア・脇門石牆・松崎馬場 の実施設計の検討
12月	(委員会中間報告)	・ 部会での検討内容について委員会へ中間報告（委員レク）
R5.1月	検討部会③	・ 部会②及び委員会中間報告を受けての修正事項について確認
R5.2月	第2回検討委員会	・ 成果の確認、今後の課題等について確認

## 5. 検討スケジュール ※作業進捗にあわせて変更になる可能性があります

会議	時期	上之御殿	脇門石牆	松崎馬場
第1回 検討委員会	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各種方針の検討</li> <li>・名勝指定の考え方</li> <li>・平場整備の方針</li> <li>・庭園整備の方針</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各種方針の検討</li> <li>・石牆の整備方針</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各種方針の検討</li> <li>・整備の考え方・整備方針</li> <li>・ルートの考え方</li> </ul>
検討部会①	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実施設計条件の検討</li> <li>・園路、出入り口の検討</li> <li>・庭園の設計等に係る課題等の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 修復設計条件の検討</li> <li>・現場確認（範囲等の確認）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実施設計条件の検討</li> <li>・ルートや舗装等</li> </ul>
検討部会②	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実施設計の検討</li> <li>・部会①を受けての修正等の確認</li> <li>・庭園の植栽等の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 修復設計の検討状況の報告</li> <li>・課題等の検討（あれば）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実施設計の検討</li> <li>・ルートや舗装等</li> <li>・植栽の考え方</li> </ul>
委員中間報告	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 部会での検討状況の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 部会での検討状況の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 部会での検討状況の報告</li> </ul>
検討部会③	R5. 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実施設計の検討（続き）</li> <li>・中間報告を受けての修正等の確認</li> <li>・付帯施設（照明など）の検討</li> <li>・敷地境界の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中間報告を受けての修正等の確認（あれば）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実施設計の検討（続き）</li> <li>・付帯施設（照明など）の検討</li> </ul>
第2回 検討委員会	R5. 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最終確認</li> <li>・成果の最終確認</li> <li>・今後の課題・留意点等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最終確認</li> <li>・成果の最終確認</li> <li>・今後の課題・留意点等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最終確認</li> <li>・成果の最終確認</li> <li>・今後の課題・留意点等</li> </ul>